

ほくほくケアマネ通信



第3号

ほくほくセンター（柏北部地域包括支援センター）

令和3年3月発行

柏市小青田 1-2-7 アスタリスク 102 号 TEL:7140-8818 e-mail:kashiwa-hn@aokikai.jp



変化する時代に合わせて 活動していく包括を目指して

センター長 山本 敏子



梅の花、香しく桜の開花を心待ちにする日々です。どんなに厳しい状況下でも春は訪れます。人生の中で今回のコロナのような世界中を震撼させる脅威の時代を体験するなんて思ってもいなかった事です。今回のコロナ感染を契機として新たな生活様式を見直すなど様々な取り組みをするようになりました。高齢者支援においてもかない状況が変化しており課題も見つかりました。私どもセンターでは皆様のご協力を頂戴しこれからも変化する時代に合わせて活動していく所存です。これからもよろしくお願いいたします。

ほくほくセンターの来年度の取り組み

【再開】

ほくほくスーパービジョン

（多職種の事例検討会）

6月・12月に開催予定！

どなたでのご参加いただけます！



密を避けるため、すべてハイブリット会議です。

※ハイブリット会議とは、一部は会議室に集まり、

一部は PC などオンラインで参加する会議のこと。

【新しい試み☆】

ケースカンファレンス

「本当にこれで良かったのかな？」と
もやもやしている看取りのケースを
一緒に振り返りませんか？

事例提供を
お願いします！



ケアマネの皆様へお願い

地域ケア個別会議に
事例を出してみませんか？

今年度は高齢者夫婦で様々なサービスを使っているものの、こだわりが強く、各現場が混乱しているケースを検討しました。関係者が集まり、話し合うことで顔の見える関係を築くことができました!!

サービス担当者会議に
参加させてください♡

「地域の助けがあれば自宅で暮らせるのにな…」等事例を通して、地域の現状を知り必要な社会資源等を作っていきます！よろしくお願いいたします！
※田中地区にお住まいで要支援・要介護の方

8050問題で気になって
いる方いませんか？

ケアマネの皆様が関わっている方で「息子(娘)が閉じこもりがち」など気になる情報がありましたら、当センターにご一報下さい。関係機関と連携し、ご家族もサポートします！

「離床支援 マルチポジションベッド」 (フランスベット)

快適~♪



ベッドがイスになって、
さらに立ち上がりまで出来る
マルチなポジションをとれる
新介護ベッド！

ご自身で立ち上げられる方や
介助者で介助負担を軽減したい方
にオススメ！

「こんな用具を見てみたい！実際に試してみたい！」とのご要望があれば、ご一報ください。
また、センターにて福祉用具の展示(ベストポジションバー、歩行器、タッチアップ手すり、徘徊センサー)も
あります。福祉用具を検討している方がいましたら、ご紹介ください。

ほくほくケアマネ Q & A

令和3年度 介護報酬改定のトピック!!

・感染症や災害が発生した場合であっても、 利用者に必要なサービスが安定的・継続的に提供される体制の構築

ケアマネさんは、明日から2週間の自宅待機になった時のことを想定しましょう!!
電話連絡網、台帳管理(PC 中でない)、利用者ごとに優先順位をつけるなど工夫を
しましょう!!コロナでいざという時のために、防護服ワンセット備えておくのもアリ!!

・特定事業加算の見直し

特定事業所加算(Ⅰ)~(Ⅲ)と(A)

(旧)特定事業所加算(Ⅳ)

特定事業所医療介護連携加算へ

要件が追加になりました

必要に応じて多様な主体等が提供する生活支援のサービス(インフォーマルサービス含む)が
包括的に提供されるような居宅サービス計画を作成していること。

包括もできるだけ、インフォーマルサービスや地域の情報をお伝えする機会を
つくっていきます。

・医療機関との情報連携の強化

利用者様の受診に同席した時の加算ができました!
(利用者1人につき1月1回 50 単位限度)

ケアマネさんの今までのご苦勞が評価されました。

・介護予防支援に「委託連携加算」300単位/月が新設

初回は「初回加算」に加え、「委託連携加算」が取れます!! 

ケアマネさんは介護報酬改定の説明が
できるようにしないとイケませんね!!
包括でもほくほくケアマネ交流会等で!
皆さんと一緒に勉強していきまーす!

